



平成 27 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社バンダイナムコホールディングス  
 代 表 者 名 代表取締役社長 田 口 三 昭  
 (コード番号 7832 東証第一部)  
 問 合 せ 先 取締役 経営企画本部長 浅 古 有 寿  
 ( T E L : 0 3 - 5 7 8 3 - 5 5 0 0 )

第2四半期累計期間の連結業績予想と実績との差異および  
 通期の連結業績予想数値修正に関するお知らせ

平成 27 年 8 月 5 日の第 1 四半期決算時に公表いたしました平成 28 年 3 月期 第 2 四半期累計期間  
 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)の連結業績予想における予想数値と比較して、本日公表の  
 実績値において下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

また、平成 27 年 5 月 8 日に公表しました平成 28 年 3 月期 通期(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31  
 日)の連結業績予想につきましても、本日で下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績との差異

①第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)の連結業績予想と実績との差異

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する四半期 純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円 銭)
前回予想 (A)	255,000	25,000	25,500	17,000	77.39
今回実績 (B)	<u>272,780</u>	<u>31,160</u>	<u>33,215</u>	<u>22,762</u>	<u>103.61</u>
増減額 (B-A)	17,780	6,160	7,715	5,762	—
増減率 (%)	7.0	24.6	30.3	33.9	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	259,333	31,875	33,389	21,272	96.83

②差異の理由

当第2四半期累計期間につきましては、各事業において、I P (Intellectual Property:キャラクター  
 などの知的財産)を最適なタイミングで、最適な商品・サービスとして提供することで I P 価値の  
 最大化をはかる「I P 軸戦略」が成果を発揮しました。

具体的には、トイホビー事業においては、「機動戦士ガンダム」などの定番IP商品や「妖怪ウォッチ」の商  
 品、大人層向けのコレクション性の高い商品などの人気により、日本とアジア地域が好調に推移しました。  
 欧米地域では主力 I P が堅調に推移したことに加え、日本で企画開発などの機能をコントロールする体制  
 に変更したことにより、一定の効果がありました。ネットワークエンターテインメント事業においては、前会計

年度に発売した「DRAGONBALL XENOVERSE (ドラゴンボール ゼノバース)」のリピーター販売や、自社および現地サードパーティの新作タイトルの販売など、海外の家庭用ゲームソフトの販売が好調に推移しました。また、スマートフォン向けゲームアプリケーションやPCオンラインゲームなどのネットワークコンテンツにおいて、国内の既存主力タイトルが安定した人気となったことに加え、新作タイトル「アイドルマスター シンデレラガールズ スターライトステージ」が好調なスタートとなり業績に貢献しました。映像音楽プロデュース事業では、映像コンテンツと音楽コンテンツやライブイベントとの連動展開を行っているIP「ラブライブ！」の商品・サービス、「機動戦士ガンダム THE ORIGIN I 青い瞳のキャスバル」の映像パッケージソフトが好調に推移しました。

当第2四半期累計期間において、国内の各事業が好調に推移したことに加え、アジア地域の子会社の業績向上などにより、営業利益、経常利益および親会社に帰属する四半期純利益が予想を上回りました。

## 2. 通期の連結業績予想数値の修正

### ①通期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の連結業績予想数値の修正

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回予想(A)	530,000	45,000	46,000	30,000	136.56
今回予想(B)	<u>560,000</u>	<u>50,000</u>	<u>52,000</u>	<u>34,000</u>	<u>154.77</u>
増減額(B-A)	30,000	5,000	6,000	4,000	—
増減率(%)	5.7	11.1	13.0	13.3	—
ご参考:前期実績 (平成27年3月期通期)	565,486	56,320	59,383	37,588	171.10

### ②修正の理由

通期の見通しにつきましては、第2四半期累計期間の実績ならびに各事業の直近の業績動向、今後の事業計画、さらには不透明な市場環境を踏まえたうえで、平成27年5月8日に公表しました予想数値を修正いたします。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上

<報道機関からの本件に関する問い合わせ先>  
 (株)バンダイナムコホールディングス  
 広報 IR 担当 田上・吉田  
 TEL:03-5783-5503